

議会報告会(平成25年11月27日開催)での議会に関するご質問・ご意見への回答

質問・意見等	回答
<p>政務活動費は割り当てられた予算を消化するように使われているように思えるが、必要な分だけ活用すべきではないか。</p>	<p>政務活動費は、議員一人当たり年額25万円が交付されていて、調査研究のための旅費や図書購入費、また研修会や市民への広報・広聴活動を行うための経費などに使用されています。地方自治法に定められているように、政務活動費はあくまでも議員の調査研究等の活動に資することを目的に交付されていますので、議員はそれを十分に理解した上で、それぞれ必要な分だけを活用しています。また使用されなかった残額については返還しています。具体的な使用状況につきましては、議会ホームページにて公開しています。</p> <p>⇒ 【参考】政務調査費(政務活動費)の報告 (※平成25年度に名称が政務調査費から政務活動費に変わりました) (<a href="http://www.city.matsumoto.nagano.jp/sigikai/kokaijoho/seimuchousa/index.html">http://www.city.matsumoto.nagano.jp/sigikai/kokaijoho/seimuchousa/index.html</a>)</p>
<p>本年度実施している議員報酬削減の内容は。</p>	<p>地方交付税を削減し、東日本大震災の復興財源とするため、国から市の職員給与の削減が要請されたことに対し、市長、副市長、教育長、ならびに一般職員の給与削減が平成25年10月から26年3月まで行われています。市議会でもこれにあわせて、自主的に同期間、正副議長を含めた全議員一律5%の議員報酬削減を行っています。</p> <p>⇒ 【参考】議員報酬 (<a href="http://www.city.matsumoto.nagano.jp/sigikai/kokaijoho/houshuu/giinhoshu.html">http://www.city.matsumoto.nagano.jp/sigikai/kokaijoho/houshuu/giinhoshu.html</a>)</p>
<p>委員会の任期は1年とのことだが、わずか1年での議論、研究では本格的な提言はできない。委員会の任期はもっと長くすべき。</p>	<p>委員会の任期については、平成23～24年度に検討を行いました。その中で、委員会の専門性を深める観点から、任期を現状の1年から2年に変更すべきではないかとの議論もありましたが、4年間の議員任期中により多くの常任委員会に所属できること、また、専門性を深めたい場合は、再任することにより現状のままでも複数年所属ができることなどの理由から、1年任期を継続することといたしました。</p>
<p>常任委員会のテーマ調査研究で取り扱うテーマ案を市民から募集し、その中からテーマを選んでもらいたい。</p>	<p>議会では、これまでも議会報告会や各種団体との意見交換会など、あらゆる機会を通じて市民の皆さんが心配されていること、問題点と考えることの把握に努めてまいりました。また、各議員も、それぞれ市勢の発展、市民生活の向上のため、今調査研究が必要な事項は何なのかということを、常に意識して個々の議員活動に取り組んできています。</p> <p>常任委員会で調査研究するテーマについては、31人の議員が年間を通じて行っている、それらの活動の中で浮かび上がってきたテーマ案の中から、毎回皆で真剣に議論をしながら選んできておりますので、テーマを募集し、応募されたものの中から決めることは現在のところ考えておりません。</p>

質問・意見等	回答
<p>平成24年度に経済環境委員会で調査研究を行った「松本市の6次産業の支援のあり方」に関する提言の中の「総合的経営体育成に向けた包括的支援体制の構築」とは。</p>	<p>6次産業化の支援においては、商品の開発支援だけでなく、事業団体が生産から販売までを総合的にマネジメントできる力がつくように、包括的にサポートをする体制が求められていたため、農商工連携講座の開講や、異業種間交流等の定期的な機会の場の設置、女性就業者等も参加しやすい環境の整備、そして人材育成に対する補助制度の創設などを提言したものです。提言の詳細な内容については議会ホームページをご覧ください。</p> <p>⇒ 【参考】松本市議会政策提言書 (<a href="http://www.city.matsumoto.nagano.jp/sigikai/kihonjorei/seisaku_teianteigen/teigensyo.html">http://www.city.matsumoto.nagano.jp/sigikai/kihonjorei/seisaku_teianteigen/teigensyo.html</a>)</p>
<p>委員会レポートはどれだけ見られているのか。放送してもむだではないか。</p>	<p>市民の皆さんが議会の情報に触れる機会が持てるように、議会情報の発信にあたっては、できるだけ多様な媒体を活用するように努めております。議会だよりやホームページなどと同様に、ケーブルテレビ会社に協力していただいて放送している議会広報番組「委員会レポート」も、議会の情報発信の手立ての一つです。市民の皆さんに対する説明責任を果たすため、これからも多様な媒体を活用して議会情報をお届けしたいと考えていますので、たくさんの方に見ただけのよう、「委員会レポート」も番組内容をより良いものへと改めながら続けていきたいと考えています。</p>
<p>ステップアップ市民会議の取り組みについて現在どのような状況か。年度内には今後の方向性を決めてもらいたい。</p>	<p>ステップアップ市民会議は、議会の運営等に関する市民からの意見等を的確に把握し、可能なものは反映させていくことで、市議会への市民参加の推進と、開かれた市議会の実現を図ることを目的としており、平成22年度から、2期3年度にわたって開催してきました。現在は、会議の進め方や委員の選定方法など、これまでの活動の中で浮かんできた課題を踏まえ、今後のあり方、方向性を検討しています。</p>
<p>今までのステップアップ市民会議の委員から出された意見・要望について、その後どのような対応をされることになったのか報告をしてもらいたい。</p>	<p>ステップアップ市民会議の中で、委員の皆さんからいただいた意見・提言の内容や、それらへのこれまでの議会の対応につきましては、ホームページで公表しておりますが、子ども議会の開催をはじめ、まだ結論の出していない事項につきましても、引き続き検討を重ねていますので、その結果実施が決まったことについては、広く市民の皆さんに周知されるよう、しっかりと広報してまいります。</p>
<p>ステップアップ市民会議で提言した高校生議会の開催については、どのような検討状況か。</p>	<p>⇒ 【参考】松本市議会ステップアップ市民会議のこれまでの取り組み (<a href="http://www.city.matsumoto.nagano.jp/sigikai/kihonjorei/sutepup_shimin/index.html">http://www.city.matsumoto.nagano.jp/sigikai/kihonjorei/sutepup_shimin/index.html</a>)</p>
<p>議会だよりの一般質問のコーナーにおいて、議員の質問に対する理事者の答弁部分に今後行う具体的な取り組みについての表記がない。かいつまんだ要点を記載すべき。</p>	<p>議会だよりの「一般質問ハイライト」のコーナーでは、定例会における議員の一般質問の内容を紹介しています。今後とも、ポイントを押さえ、大事な情報がしっかりと届けられるように努めてまいります。一般質問のより詳細な内容につきましては、議会ホームページで会議録を公開しておりますので、こちらをご覧ください。</p> <p>⇒ 【参考】会議録検索ページ (<a href="http://www.kaigiroku.net/kensaku/matsumoto/matsumoto.html">http://www.kaigiroku.net/kensaku/matsumoto/matsumoto.html</a>)</p>